

Tokyo College of Music High School

Benefit Concert

東京音楽大学付属高等学校 ユニセフ・チャリティーコンサート

第1部 吹奏楽

指揮：アンドレ・アンリ

M.de. ファリャ (編曲：J.G. モルティマー) /
バレエ『恋は魔術師』より 火祭りの踊り

M.de. Falla (Arr. J.G. Mortimer) / El amor brujo "Danza ritual del fuego"

J. ザビナル (編曲：J. ナウライス) / パードランド 他

J. Zawinul (Arr. J. Naulais) / Birdland

第2部 ピアノ独奏・2台ピアノ / 女声合唱

ピアノ：金子 三勇士 (友情出演)

F. ショパン / 12の練習曲 第12番「革命」 op.10-12

F. Chopin / Etude op.10-12

R. シューマン=F. リスト / 献呈 S.566

R. Schumann=F. Liszt / Widmung S.566

2台ピアノ ピアノ：津野 絢音、金子 三勇士

S. ラフマニノフ / 組曲 第2番 op.17 より タランテッラ

S. Rachmaninov / Suite No.2 for Two Pianos, Tarantelle

指揮：坂本和彦 ピアノ：白取晃司

ソプラノ：鈴木玲奈 ◆ バリトン：小森輝彦 ◆

◆ V. ベッリーニ / 歌劇『夢遊病の女』より

“ようこそ皆さん…私にとって今日という日は”

V. Bellini / La Sonnambula "Care compagne - Come per me sereno"

◆ G. ロッシーニ / 歌劇『セビリアの理髪師』より

“私は町のなんでも屋”

G. Rossini / Il Barbiere di Siviglia "Largo al factotum"

G. ドニゼッティ / 歌劇『愛の妙薬』より 第2幕フィナーレ 他

G. Donizetti / L'elisir d'amore, Finale

第3部 オーケストラ

指揮：三原 明人 ヴァイオリン：前田 妃奈★

F.v. スッペ / 喜歌劇『軽騎兵』序曲

F.v. Suppé / Ouverture "Leichte Kavallerie"

★ H. ヴィエニャフスキ /

「ファウスト」の主題による幻想曲 op.20

H. Wieniawski / Fantaisie brillante sur "Faust" op.20

華麗なるポロネーズ 第1番 二長調 op.4

H. Wieniawski / Polonaise brillante No.1 op.4

J. シベリウス / 交響詩「フィンランディア」 op.26

J. Sibelius / Tone-poem "Finlandia" op.26

東京芸術劇場コンサートホール

「JR」東京メトロ「東武東上線」西武池袋線池袋駅西口より徒歩2分。地下通路b2出口と直結しています。

チケット前売り：10月12日から発売予定

詳細は本校公式 Web ページにて公開致します。



東京音楽大学付属高等学校は、黒柳徹子さんの活動に賛同し、この演奏会の収益から入場料の半額を
UNICEF(国連児童基金)を通じて世界の子どもたちのために使わせていただきます。

◎新型コロナウイルスの影響により公演を中止、内容を変更することがあります。随時、本校の Web ページをご確認ください。また、客席は感染拡大防止の観点から、座席数を制限させていただきます。
裏面の「新型コロナウイルス感染症対策へのお願い」を必ずお読みください。

主催：東京音楽大学付属高等学校

後援：豊島区教育委員会・文京区教育委員会・UNICEF(国連児童基金)東京事務所
東京音楽大学後援会・東京音楽大学校友会・東京音楽大学付属高等学校後援会

12/1 Tue.
17:30 開場
18:00 開演
¥1,500(全席指定)



お忙しい中、本日はお集まりいただき誠にありがとうございます。また、今年もコンサートを開催して下さった付属高校の皆様に感謝申し上げます。今年は新型コロナウイルスの感染拡大で、とんでもない一年になってしまいました。ここ日本でも、緊急事態宣言が出され、大人から子どもまで、みんなが影響を受けました。自粛生活を送った方も多いでしょう。この感染拡大で、世界各地の子どもの生活が大きな影響を受けています。例えば、UNICEF が今年前半に発表した報告によると、日本を含む約 150 か国で学校が閉鎖され、約 12 億人の子どもの生活に影響が出ました。途上国や紛争国などの最も立場の弱い子どもたちは、一度学校に行く機会をなくすと、戻ることが、なかなかできなくなってしまうのです。また、新型コロナウイルスの感染拡大により、多くの国で保健医療体制がひびくし、貧しい国を中心として 70 か国近くで、はしかや、ポリオなどの定期予防接種活動が中断しています。その結果、世界で 8,000 万人の乳

児が、はしかやポリオ、ジフテリアの感染リスクにさらされています。私が親善大使を務めている UNICEF は、こうした状況を「子どもの権利の危機状況」として、対応を強化し、世界に協力を求めています。私は 1984 年の親善大使就任の頃から、40 か国近い国の UNICEF の事業地に視察に行きましたが、どこの国でも、学ぶ機会を手に入れた子どもの目は夢で輝き、子どもの健康を願う母親の瞳は真剣でした。新型コロナウイルス感染拡大は、前例がないようなショックを世界に与えています。でも、UNICEF は決して負けていません。すべての子どもを負の影響から守るため、今日も世界 190 か国以上で活動を続けています。皆様から頂いたご寄付は、UNICEF を通して全額、最も支援を必要としている子どもたちに届けられます。この前例のない世界規模の困難に打ち勝ち、子どもたちの笑顔が輝く日に想いを馳せながら、今日は美しい景色を心から楽しみたいと思います。

ヴァイオリン：前田 妃奈 Hina Maeda ,Violin

2002 年大阪府生まれ。4 歳よりヴァイオリンを始め、現在、小栗まち絵、原田幸一郎、神尾真由子の各氏に師事。第 88 回日本音楽コンクール第 2 位及び若谷賞（聴衆賞）。第 18 回東京音楽コンクール弦楽器部門第 1 位及び聴衆賞。第 67 回全日本学生音楽コンクール全国大会小学校の部第 1 位。第 16 回クロスステージ国際バイオリンコンクール（ドイツ）14 歳以下の部第 1 位。その他、霧島国際音楽祭、クロンベルクアカデミスカラシップ、松方ホール音楽奨励賞など、国内外のコンクール、オーディション、マスタークラスで多数の賞を受賞。2016 年度より 3 年間ヤマハ音楽振興会音楽支援奨学金受給生。2020 年 CHANEL Pygmalion Days 参加アーティスト。公益財団法人江副記念リクルート財団第 48 回奨学生。サントリーホール室内楽アカデミー第 6 期フェロー。東京音楽大学付属高等学校 3 年に特別特待奨学生として在学。

指揮：アンドレ・アンリ André Henry ,Conductor

フランスに生まれ、M. アンドレのレコードを教師に、独学で 12 歳よりトランペットを始める。その後、アヴィニョン国立高等音楽院でトランペット、ホルネット共に第 1 位を獲得。これを機に世界各国で演奏会を行い、多くのコンクール優勝者リストに名を連ねてきた。また教育にも多くの情熱を注ぎ、パリ高等音楽院、ボルトアレグロ音楽大学、パレンシア音楽院をはじめヨーロッパ、アジアの教育機関で教鞭をとってきた。現在、東京音楽大学教授、東京音楽大学付属高等学校講師。＜受賞歴＞リヨン・キワニスクラブ名手コンクール第 1 位、ローヌ・アルプスコンクール第 1 位、トゥーロン国際コンクール第 1 位、世界音楽コンクール第 1 位、ジュネーブ国際コンクール優勝。

指揮：坂本 和彦 Kazuhiko Sakamoto ,Conductor

藤原歌劇団・日本オペラ協会指揮者。公益財団法人としま未来文化財団音楽監督。日本指揮者協会事務局長・幹事。日本オペラ振興会歌手育成部講師・指揮者。東京音楽大学、同付属高等学校講師。大学在学中、チューリッヒに留学。同地歌劇場にて 4 年半に渡り研鑽。1994 年、ベルリンフィルハーモニー管弦楽団、ベルリンドイツ交響楽団にて研鑽を積む。2012 年、ローザンヌにてスイスロマンダ管弦楽団と共演。2011 年 8 月デビューした女性だけのパフォーマンスオーケストラ「G・D・ream 21 オーケストラ」の音楽監督・指揮者を務める。皇后にて行われた天皇陛下即位 20 年、御成婚 50 年をお祝いするにあたり作曲された組曲「太陽の国」（EXILE 歌唱）の御前演奏の指揮者を務めた。2015 年度東京都より文化功労賞を受賞。2016 年度富山県（芸文協）より文化功労賞を受賞。一般社団法人「日本文化創成協会」理事。

ソプラノ：鈴木 玲奈 Reina Suzuki ,Soprano

東京音楽大学声楽演奏家コース、同大学院研究領域を共に首席にて修了。第 86 回日本音楽コンクール声楽部門第 1 位。Ljuba Welitsch 国際声楽コンクール第 1 位。第 15 回世界オペラ歌唱コンクール「新しい声 2013」アジア代表。第 49 回伊勢音楽コンクール第 3 位、併せて読売新聞社賞、日伊音楽協会賞受賞。第 65 回全日本学生音楽コンクール声楽部門大学の部第 3 位。第 2 回東京国際声楽コンクール大学生部門第 1 位。第 11 回東京音楽大学コンクール第 1 位。国内外の様々なコンサートに出演し、2018 年神宮開幕オープニングシリーズでは国歌独唱を務めた。日生劇場でのオペラ「後宮からの逃走」ブロンデ役をはじめ、「ランメルモールのルチア」タイトルロール、「ラ・ボエーム」ムゼッタ役、「愛の妙薬」ジャンネッタ役、歌劇「BLACKJACK」彩香役などを好演。歌唱とともに大胆な演技力で観客を魅了し、ますます活躍の場が広がっている。文化庁海外派遣研修員、明治安田クオリティオブライフ文化財団海外音楽研修生としてミュンヘンとウィーンにて研鑽を積む。日本コロムビアよりデビューアルバム「Bell Song～鐘の歌～」をリリース。シャネル・ビッグマリオン・デイズ 2020 参加アーティスト。公式サイト <https://coloreina28.wixsite.com/reinasuzuki>

バリトン：小森 輝彦 Teruhiko Komori ,Bariton

日本人初のドイツ宮廷歌手。17 年にわたるドイツ滞在生活に終止符を打ち、2012 年秋に日本に帰国した。プラハ州立歌劇場での欧州デビュー後、独アルテンブルク・ゲラ市立歌劇場専属第一バリトンとして 12 年間活躍。その傍らザルツブルク音楽祭をはじめヨーロッパ各地に客演し、演じた役は 70 を超える。二期会、新国立劇場、東京室内歌劇場などの公演でも、数多くの主役を務め、流麗な歌唱と強い存在感で公演を成功に導いた。東京藝術大学、同大学院、文化庁オペラ研究所、ベルリン芸術大学で学ぶ。五島記念文化財団オペラ新人賞受賞。二期会会員。東京音楽大学教授。東京音楽大学付属高等学校長。日本 R. シュトラウス協会常務理事。日本声楽発声学会理事。2019 年 6 月にリリースした初アルバム「R. シュトラウス歌曲集（ピアノ：井出徳彦）」はレコード芸術で準特選賞に選ばれた。公式ホームページ <http://www.teru.de>

ピアノ：金子 三勇士 Miyuji Kaneko ,Piano

1989 年日本人の父とハンガリー人の母のもとに生まれる。6 歳で単身ハンガリーに渡りバルトーク音楽小学校に入学、11 歳でハンガリー国立リスト音楽院大学に入学。16 歳で全課程取得とともに帰国し、東京音楽大学付属高等学校に編入。三浦捷子、清水和音、迫田嘉の各氏に師事。東京音楽大学を首席で卒業、同大学院修了。2008 年、バルトーク国際ピアノコンクール優勝の他、数々の国際コンクールで優勝。第 22 回光音楽賞他を受賞。これまでにゾルタン・コチシュ指揮 / ハンガリー国立フィルハーモニー管弦楽団、小林研一郎指揮 / 読売日本交響楽団、ジョナサン・ノット指揮 / 東京交響楽団等と共演。国外でも広く演奏活動を行っている。現在 NHK-FM「リサイタル・パッシオ」に司会者としてレギュラー出演中。近年はライフワークの一環としてアウトリーチ活動にも積極的に取り組んでいる。キシムロシュ名誉市民。スタインウェイ・アーティスト。オフィシャル・ホームページ：<http://miyujikaneko.jp/>

ピアノ：津野 絢音 Ayane Tsuno ,Piano

2003 年東京都生まれ。5 歳からピアノを始める。第 27 回日本音楽コンクール D 部門（中学生）第 2 位。第 20 回日本演奏家コンクール中学生部門第 2 位ならびに鎌倉市教育委員会賞。第 69、72 回全日本学生音楽コンクール東京大会ピアノ部門小学校の部、中学校の部第 3 位。Steinway & Sons ライオンコンサートに出演。第 21 回ショパン国際ピアノコンクール in ASIA ソロアーティスト部門アジア大会金賞。現在石井克典、岡田敦子、仲田みずほの各氏に師事。東京音楽大学付属高等学校ピアノ演奏家コース・エクセレンス 2 年、特別特待奨学生として在学中。

ピアノ：白取 晃司 Koji Shiratori ,Piano



東京音楽大学付属高校を経て同大学卒業。学内卒業演奏会に出演。同大学院鍵盤楽器研究領域（伴奏）修了。新国立劇場オペラ研究所及び合唱団において稽古ピアニストを務める。草川宣雄、水谷真理子、白石隆生、Antoine Pallois、Billy Eidi の各氏に師事。ユース夏期講習会に参加するなど渡仏を重ねフランス歌曲の研究、演奏に力を注いでいる。現在、東京音楽大学非常勤講師、洗足学園音楽大学伴奏助手を務める傍ら、リサイタルでの共演者や東京国際声楽コンクール公式伴奏者を務めるなど声楽家の伴奏ピアニストとして演奏活動を行っている。

指揮：三原 明人 Akihito Mihara ,Conductor

ヴァイオリン、ピアノ、作曲を学び、東京藝術大学でヴィオラを専攻。同大学卒業後、桐朋学園大学とウィーン国立音楽大学で指揮を学ぶ。1989 年第 2 回キリル・コンドラシン国際青年指揮者コンクールで第 2 位入賞。アムステルダムでオランダ放送フィルを指揮してデビュー以降、ヨーロッパと日本を中心に各地で指揮活動展開する。また、バーンスタインやアバドのアシスタントを務め研鑽を積む。その後、フィンランド・クオピオ管、ソフィア・フィルなどのオーケストラを指揮する。現在、東京音楽大学非常勤講師、同付属高等学校講師を務め、高校オーケストラの指導にあたっている。

ご来場の皆様へ ＜新型コロナウイルス感染症対策へのご協力のお願い＞

- ① 発熱、体調不良等の症状がある方はご来場をお控えくださいますようお願いいたします。
- ② ご来場の際はマスク着用をお願いいたします。
- ③ 入り口での体温チェック、手指消毒にご協力ください。37.5 度以上の方は入場をお断りさせていただきます。
- ④ 入場時のチケットもぎり及び配布物を簡略化して実施いたします。チケットの半券はご入場の際、自身で回収ボックスに入れてください。また、プログラム等も会場入り口に設置いたしますので、各自でお取りください。
- ⑤ 会場内でのソーシャル・ディスタンスの確保をお願いいたします。また、ロビーでのお客様の密集を防止するため、飲食物の販売、クロークでの荷物預かりは中止させていただきます。
- ⑥ 時差退場を実施いたします。終演後は、アナウンスに従って退場していただけますようご協力をお願いいたします。
- ⑦ チケット購入者と演奏会ご来場者のお名前が異なる場合は、予め来場される方のご住所、お名前、電話番号を本校までお知らせください。
- ⑧ 万が一感染者が発生した場合など、必要に応じて保健所等の公的機関へお客様のお名前と連絡先を提供する可能性がございます。